

令和2年度
外国語科 学習指導案



令和3年2月10日(水)

【授業者】 中野 由理

【单元名】 Unit 11 思い出の一年

【学年・組】 1年4組・32名

【場所】 4F 1年4組教室

府中市立第一中学校

単元名

Unit 11 思い出の一年

本単元で育成する資質・能力

コミュニケーション能力

<本単元でつきたい力>

日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる力
話すこと [やりとり] イ

1 単元について

<単元観>

本単元は、登場人物の咲や光太たちが、一年の思い出について述べたり、過去にしたことについて会話したりする場面を扱っている。咲・光太・ベイカー先生の体験についてのレポートや会話を通して、自分が経験したことやそれに関しての自分の気持ちや考えを述べたり、相手からの質問に適切に答えたりすることをねらいとしている。この単元では、一般動詞過去形の、規則変化するものと不規則に変化するものを使った肯定文、否定文、疑問文の表現が出てくるため、思い出など過去にしたことについて会話するなどの活動に適している。

ここでは、中学校学習指導要領（平成29年告示）解説外国語編「話すこと [やりとり]」の「イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。」に基づき、自分の体験したことやその感想などを話す力を養う。既習の文法事項と本単元で学んだ一般動詞の過去形を結びつけ活用することで、英語で自分の経験やそれについての感想や思いなどを表現したいという意欲を喚起することができると期待される。

<生徒観>

本単元の目標を達成するために、本年度1月に以下の項目についてアンケートを実施した。主な質問項目についての結果は以下の通りである。

質問事項	とてもそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
ゆっくりはっきり話されれば、だいたい内容が聞きとれるようになった。	55%	33%	12%	0%
相手の言ったことにならずいたり、一言感想を言ったりすることができる。	42%	40%	17%	1%
英語でやり取りするときには、質問したり質問に答えたりできるようになった。	36%	50%	13%	1%
英語でやり取りをする時には、その場で質問したり質問に答えたりできるようになった。【即興】	33%	33%	33%	1%
英語でやりとりする時には、相手の質問にさらに一言付け加えて答えることができるようになった。	20%	49%	30%	1%
英語でやりとりする時には、会話が続くように知っている表現を使うようになった。	22%	62%	16%	0%
英語でやり取りする時には、自分の考えや気持ちを伝えることができるようになった。	36%	49%	14%	1%

アンケートの結果から、「ゆっくりはっきり話されれば、だいたいの内容が聞き取れるようになった。」という項目に関しては 88%の生徒が肯定的な回答をしている。「聞くこと」の基礎的な技能は身につけていると言える。しかし、「英語でやり取りをする時には、その場で質問したり質問に答えたりできるようになった。【即興】」は 66%、「英語でやりとりする時には、相手の質問にさらに一言付け加えて答えることができるようになった。」は 69%と、この2つの項目に関しては肯定的な評価をした生徒は、70%を下回っている。このことから会話を継続・発展させたり、即興で会話をしたりする技能が確実に身につけているとはいえないことがわかる。

また、1学期に ALT に対して自分のあこがれの人について紹介したり、それについての ALT からの質問に答えたりするというパフォーマンステストを行った。その結果、ALT の考えに対してさらに質問したり一言加えたりできた生徒は 43%だった。このように厳しい結果から見て、即興で、つながりのある質問をしたり相手からの質問に答えたりして会話を継続し、発展させる技能は十分に身につけているとは言えない。

<指導観>

本単元では、生徒に日常的な話題について、自分の体験や思い出、その感想や思いを整理しながら英語で伝え、質問に答えたり情報を加えたりする力を身に付けさせたい。ICT を活用しながら外国の生徒との Web 通信を行うというパフォーマンス課題を設定することで、外国の生徒に日本の文化や学校生活について興味を持ってもらえるような「話すこと [やりとり]」がより継続するような場面設定をする。「話すこと [やりとり]」については、第一中学校の CAN-DO リストの学習到達目標である「1年の思い出や過去の出来事について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え合いながら、4往復以上のやり取りをすることができる。」を達成するために、生徒に会話を継続・発展するためのポイント（相づちやつなぎ言葉を適切に使ったり、質問に答え、情報を加えたりすること）を意識させながらやり取りさせる。

会話を発展させたり即興で会話したりする技能を伸ばすために、ペアを変えたり既習表現を活用して会話をする場面設定をしたりする活動を仕組む。帯活動での small talk を効果的に行い、生徒たちが表現したい内容やそれに対する考えや気持ちが伝えられるように、生徒同士で気づきやひらめきを全体で共有していく。やり取りをさせる中で、これまでの既習内容を生かし、工夫していくように指導を行う。生徒に「伝えよう」という意識を持たせ、積極的にお互いにコミュニケーションを取ろうとする姿勢につなげたい。加えて、話す活動のあとには書く活動を設定するようにして、学習したことを生徒たちが自分自身で再度表現できるかどうかを確認する。生徒が「自分で表現できた」という喜びを感じられるよう進めていく。

2 単元の目標

○一般動詞の過去形の特徴やきまりを理解している。一年の思い出について事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、動詞の過去形などを用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりする技能を身に付けている。
(知識・技能)

○外国の生徒に、「日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりしている。
(思考・判断・表現)

○外国の生徒に、「日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりしようとしている。
(主体的に学習に取り組む態度)

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 一般動詞の過去形の特徴やきまりを理解している。 一年の思い出について事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、動詞の過去形などを用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりする技能を身に付けている。 	外国の生徒に、「日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりしている。	外国の生徒に、「日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりしようとしている。

4 単元計画について（全時間 本時8／9）

次	学習内容（時数）	評 価				
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準	
1	○小学校での既習事項を想起しながら、1年の思い出について伝え合う。 A: What's your best memory? B: My best memory is our sports day. A: I see. B: I enjoyed a relay race. A: Oh, it's good. B: How about you? A: My best memory is our school festival.	○			<ul style="list-style-type: none"> 一般動詞の過去形の特徴やきまりを理解している。 一年の思い出について事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、動詞の過去形などを用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりする技能を身に付けている。 	観察
2	○一般動詞の過去形（規則動詞）の意味・用法を理解し、1年の思い出について伝え合う。 A: What's your best memory? B: My best memory is our sports day. A: I see. B: I enjoyed relay race. A: Oh, it's good. B: I liked the cheering dance. It was fun.	○			<ul style="list-style-type: none"> 一般動詞の過去形の特徴やきまりを理解している。 一年の思い出について事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、動詞の過去形などを用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりする技能を身に付けている。 	観察

3	<p>○規則動詞の過去形を用いて友達と1年の思い出や学校生活について伝え合う。</p> <p>A: What's your best memory? B: My best memory is our sports day. A: I see. B: I enjoyed a relay race. A: Oh, it's good. B: I liked the cheering dance. It was fun. A: Do you like dancing? B: Yes, I do.</p>		○	<p>外国の生徒に、「日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりしている。</p>	観察
4	<p>○一般動詞の過去形（不規則動詞）の意味・用法を理解し、過去のことについて伝え合う。</p> <p>A: What's your best memory? B: My best memory is our sports day. A: I see. B: I enjoyed a relay race. I ran so fast. A: Oh, it's good. B: I liked the cheering dance. It was fun. A: Do you like dancing? B: Yes, I do.</p>		○	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の過去形の特徴やきまりを理解している。 ・一年の思い出について事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、動詞の過去形などを用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりする技能を身に付けている。 	観察
5	<p>○一般動詞の過去形（不規則動詞）を用いて、1年の思い出や学校生活について伝え合う。</p> <p>A: What's your best memory? B: My best memory is our sports day. A: I see. B: I enjoyed a relay race. I ran so fast. A: Oh, it's good. B: I liked the cheering dance. We got first place. It was fun. A: Do you like dancing? B: Yes, I do.</p>		○	<p>外国の生徒に、「日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりしている。</p>	観察

6	<p>○一般動詞過去形の疑問文・否定文の意味・用法を理解し、過去のことについて質問したり答えたりして伝え合う。</p> <p>A: What's your best memory? B: My best memory is our sports day. A: I see. Did you enjoy it? B: Yes, I did. I enjoyed a relay race. I ran so fast. A: Oh, it's good. B: I liked the cheering dance. It was fun. A: Did you win? B: Yes, I did. We got first place. A: Oh, that's nice.</p>	○		<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の過去形の特徴やきまりを理解している。 ・一年の思い出について事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、動詞の過去形などを用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりする技能を身に付けている。 	観察
7	<p>○一般動詞過去形の疑問文・否定文の意味・用法を理解し、小学校6年生に向けて、1年の思い出や学校生活について伝え、質問したり答えたりする。</p> <p>A: Hello. I'm ~. How are you? B: Hello, I'm good. My name is~. A: Nice to meet you. B: Nice to meet you, too. A: OK. Let's talk together. What's your best memory? B: My best memory is our sports day. A: I see. Did you enjoy it? B: Yes, I did. I enjoyed a relay race. I ran so fast. A: Oh, it's good. B: I liked the cheering dance. It was fun. A: Did you win? B: Yes, I did. We got first place. A: Oh, that's nice.</p>	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の生徒に、「日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりしている。 ・外国の生徒に、日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりしようとしている。 	

8 (本時)	<p>○一般動詞過去形の疑問文・否定文を用いて、Jeremy 先生に1年の思い出や学校生活について伝える練習をする。</p> <p>A: Hello. Long time no see.</p> <p>B: Hi, how are you? How was your year?</p> <p>A: Great. What's your best memory?</p> <p>B: My best memory is our sports day.</p> <p>A: I see. What did you do?</p> <p>B: I enjoyed a relay race. I ran so fast.</p> <p>A: Oh, it's good.</p> <p>B: I also liked the cheering dance. It was fun.</p> <p>A: Did you win?</p> <p>B: Yes, I did. We got first place.</p> <p>A: Oh, that's nice.</p>		○ ○	<p>・外国の生徒に、「日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりしている。</p> <p>・外国の生徒に、日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりしようとしている。</p>	観察
9	パフォーマンステスト	○	○ ○		

5 本時について

(1) 目標 お世話になった ALT の先生に第一中学校の学校行事に参加してみたいと思ってもらえるように工夫し、一年の思い出や学校生活について伝え合おう。

(2) 展開

学 習 活 動 ○発問 ・予想される生徒の発言	・指導上の留意点 ☆評価規準【評価方法】
<p>1. 挨拶をする。</p> <p>2. Small Talk</p> <p>3. 本時のめあてを確認する。</p> <div data-bbox="263 1534 1404 1630" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>お世話になった ALT の先生に第一中学校の学校行事に参加してみたいと思ってもらえるように工夫し、一年の思い出や学校生活について伝え合おう。</p> </div> <p>4. Activity</p> <p>①ALT の先生からのビデオレターを見る。</p> <p>②ALT の先生との会話を想定して、ペアでやり取りをする。</p> <p>A: Hello. お久しぶりです。How are you?</p> <p>B: Hi, I'm good. 1年どうでしたか。</p> <p>A: Good. What's your best memory?</p> <p>B: My best memory is our sports day. 仲間と協力する大切さを学びました。</p> <p>A: I see. What did you do?</p> <p>B: I enjoyed a relay race. I ran so fast.</p>	<p>・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒に支援する。</p> <p>・使用場面や目的を意識した指導をする。</p> <p>・既習事項を用いて会話を考えさせる。</p> <p>・様々な英語表現を自由に出させる。</p>

<p>A: Oh, it's good.</p> <p>B: I also liked the cheering dance. It was fun.</p> <p>A: Did you win?</p> <p>B: Yes, I did. We got first place.</p> <p>A: Oh, that's nice.</p> <p>③全体で共有してもう一度ペアでやり取りをする。</p> <p>A: Hello. <u>Long time no see.</u> How are you?</p> <p>B: Hi, I'm good. How was your year?</p> <p>A: Good. What's your best memory?</p> <p>B: <u>My best memory is our sports day. I learned a lot from it. It's important to work together.</u></p> <p>A: I see. What did you do?</p> <p>B: <u>I enjoyed a relay race. I ran so fast.</u></p> <p>A: Oh, it's good.</p> <p>B: I liked the cheering dance. <u>It was fun.</u></p> <p>A: Did you win?</p> <p>B: <u>Yes, I did. We got first place.</u></p> <p>A: Oh, that's nice.</p> <p>B: <u>Please come to our school again.</u></p> <p>A: Sure.</p> <p>5. ペアトークで話した内容をワークシートに書く。 (分からないところは空欄にしておく。)</p> <p>6. 振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> モデルとなるペアに会話を再現してもらい、ペアの良かったところを気付かせることで、やり取りの内容を深める。 お世話になった ALT の先生に一年の思い出を伝える場面にふさわしい会話の出だし、内容、英語表現を考えさせる。 分からなかった表現を全体で共有することで、会話を発展させる。 <p>☆外国の生徒に、「日本に行って日本の文化にふれてみたい」と思ってもらえるように、一年の思い出や学校生活について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 質問に答える。 さらに情報を加える。 相手意識を持って会話をする。 </div>
---	---

6 板書計画

Wednesday, February tenth sunny

Today's Goal: お世話になった ALT の先生に第一中学校の学校行事に参加してみたいと思ってもらえるように工夫し、一年の思い出や学校生活について伝え合おう。

- 1 Small Talk
- 2 My memory of this year
- 3 Reflection

成長を伝える
やってきたこと
6年生と変わった生活

6 パフォーマンステスト

Web 通信で外国の生徒に日本行って日本の文化に触れてみたいと思ってもらえるように、一年の思い出について伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりして、4往復程度のやり取りができる。

	A (十分満足)	B (おおむね満足)	C (努力を要する)
評価基準	<p>○相手の意識をもって、一年の思い出について紹介し、4往復程度のやり取りをすることができる。</p> <p>○相手からの質問に答えたり、さらに情報を加えたりすることができる。</p>	<p>○一年の思い出について紹介し、4往復程度のやり取りをすることができる。</p> <p>○相手からの質問に答えたり、さらに情報を加えたりすることができる。</p>	<p>○一年の思い出について、4往復程度のやりとりをすることができない。</p> <p>○相手からの質問に答えたりすることができない。</p>
実際の生徒の姿	<p>A: Hello, I'm ~.</p> <p>B: <u>Hi, I'm ~. Nice to meet you, too.</u></p> <p>A: I want to know about your school.</p> <p>B: OK. My best memory is our sports day.</p> <p>A: I see. What did you do?</p> <p>B: <u>I enjoyed a relay race. I ran so fast.</u></p> <p>A: Oh, it's good.</p> <p>B: I also liked the cheering dance. It was fun.</p> <p>A: Did you win?</p> <p>B: <u>Yes, I did. We got first place.</u></p> <p>A: Oh, that's nice.</p> <p>B: <u>Please come to our school.</u></p> <p>A: <u>Sure.</u></p>	<p>A: Hello.</p> <p>B: Hello.</p> <p>A: What's your best memory?</p> <p>B: OK. My best memory is our sports day.</p> <p>A: I see. What did you do?</p> <p>B: <u>I enjoyed a relay race. I ran so fast.</u></p> <p>A: Oh, it's good.</p> <p>B: I also liked the cheering dance. It was fun.</p> <p>A: Did you win?</p> <p>B: <u>Yes, I did. We got first place.</u></p> <p>A: Oh, that's nice.</p>	<p>A: Hello.</p> <p>B: Hello.</p> <p>A: What's your best memory?</p> <p>B: My best memory is our sports day...</p> <p>A: I see. What did you do?</p> <p>B: ...</p>
			<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>質問に答える</u> ・ <u>さらに情報を加える</u> ・ <u>相手意識をもって会話をする</u>